

現代総有研究所会報「現代総有」5号 目次

現代総有研究所設立宣言

■巻頭言

「命」モノと心 現代総有研究所所長 五十嵐 敬喜 1

■学術論文

シェアリングソサイエティにおける自治体行政職員の役割
—ネットワーク・ガバナンスにおける「地域担当職員制度」に注目して—
宇佐美 淳 9

■現代総有研究所シンポジウム 「土地は誰のものか」(2022年7月24日)
対談 五十嵐 敬喜・奥原 正明(元農林水産事務次官) 司会 日置 雅晴 15

私の現代総有
～公共の福祉から防災へ、そして現代総有の視点でつながる明るい未来にむけて～
三間 正佳 23

■特集 マンション法改正について

鎌野 邦樹 早稲田大学教授と 山本 理顕 建築家の報告と討議 司会 五十嵐 敬喜 29
マンションの管理組合と自治会 ～関係構築の難しさとコミュニティづくり～
片岡 直美 42

■特集 共同性の再構築

～現代総有の提唱と実践～ コーディネーター 野口 和雄 47
「門前町城端(富山県南砺市城端)における現代総有の試みと課題」 日置 雅晴
「市民による新たな共同性を回復する試み」 宮崎 一徳・風間 一毅
公共空間の利用と地域の不動産取得に関するアプローチ
～自治会の解決・活動力とは～ 鈴木 介人 62

■特集 白樺湖と現代総有

鼎談 五十嵐 敬喜・矢島 義弘 株式会社池の平ホテル&リゾート代表 67
・尾島 俊雄 早稲田大学名誉教授
ハヶ岳山麓に新天地を創る (株)白樺村をデジタル田園都市の主体者とする
尾島 俊雄 83

■特集 地方創生

「地方創生」から「デジタル田園都市国家構想」へ 劣化する地方政策 萩原 淳司 88
集約型国土再編とコンパクトシティ政策を問う 静岡県内自治体の事例を中心に
川瀬 憲子 94

■現代総有オンライン研究会

「総有」の概念を用いた「入会林野」の現代的変容が促進する人工林整備要素の分析
小堂 朋美・藤原 敬・山下 詠子・高野 恵亮 100

■投稿

世田谷区本庁舎建替えを巡る諸問題 —区庁舎は誰のものか?— 岩井 篤 118
<総有>が日本の問題を解決する 絵空事ではない建築家の答え～「3つの用意」
福永 博 124
神宮外苑再開発による歴史的コモンズの破壊を問う 糸長 浩司 130
ルイス・マンフォードの「土地共有論」にみる現代総有の視点 竹野 克己 137

■活動報告等

事務局 144